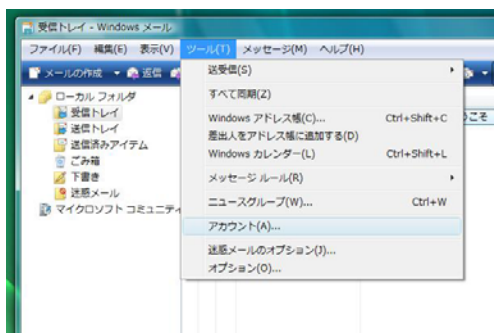


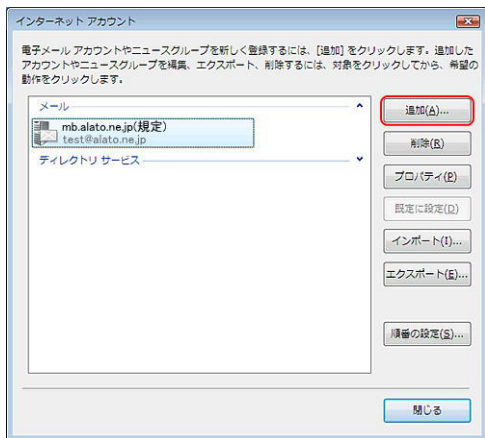
■Windows メール



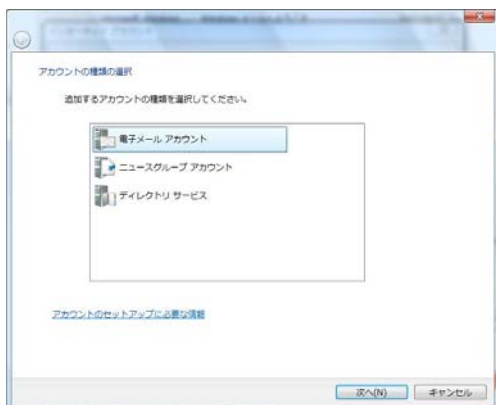
1. Windows メールを起動します。
※Windows メールを初めて起動すると、自動的に [インターネット接続ウィザード] が起動しますので、5 の画面から続けて設定を行って下さい。



2. Windows メール上部の [ツール (T)] メニューから [アカウント (A)] をクリックします。
(自動的に [インターネット接続ウィザード] が起動しない場合も同様に操作して下さい)



3. インターネットアカウントの画面が表示されます。
[追加 (A)] をクリックします。



4. [アカウントの種類を選択] から [電子メールアカウント] をクリックすると [インターネット接続ウィザード] が起動します。

5. [名前]の画面が表示されますので、以下のように設定し [次へ(N)>] ボタンをクリックします。

■表示名 (D) :

差出人の名前やニックネームを入力します。

※ここで入力した表示名がメールの送信先にお客様の名前として表示されます。

6. [インターネット電子メールアドレス]の画面が表示されますので、以下のように設定し [次へ(N)>] ボタンをクリックします。

■電子メールアドレス (E) :

alato のメールアドレスを入力します。

7. [電子メールサーバーのセットアップ]の画面が表示されます。以下のように設定し [次へ(N)>] ボタンをクリックします。

■受信メールサーバーの種類 (S) :

[POP3] を選択します。

■受信メール(POP3,IMAP または HTTP)サーバー (I) :

[mb.alato.ne.jp] と入力します。

■送信メール(SMTP)サーバー (O) :

[mb.alato.ne.jp] と入力します。

■送信サーバーは認証が必要 (V) :

チェックを入れます。



8. [インターネット メール ログオン] の画面が表示されます。以下のように設定し [次へ (N) >] ボタンをクリックします。

■ユーザー名 (A) :

会員登録通知書のメールアドレスを入力します。

あらかじめメールアドレスの@より前の部分が入っていた場合は削除し、会員登録通知書のメールアドレス(小文字のcまたはpまたはgで始まる半角英数字の文字列)を入力します。

■パスワード (P) :

会員登録通知書のメールパスワードを入力します。

(文字は ● で表示されます)

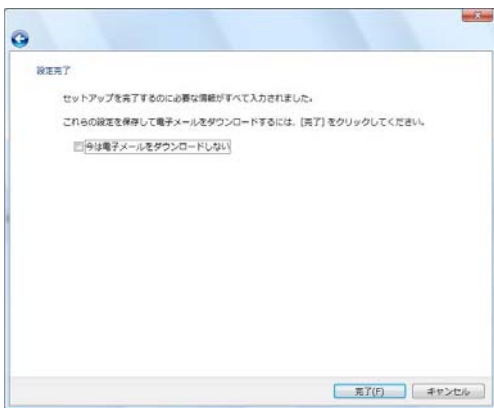
■パスワードを保存する (W) :

任意でチェックをいれます。

※ 複数のメールアドレスを取得されている場合、6で入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。

※ メールアカウント、メールパスワードは大文字・小文字を区別します。間違えないように入力して下さい。

※ チェックをすると、接続のたびにパスワードを入力する必要がなくなります。1台のパソコンを複数の人が利用する場合など、他の人にメールを見られたくない場合はチェックをせず、接続のたびに入力することをおすすめします。



9. [設定完了] の画面が表示されるので以下のように設定し、[完了] ボタンをクリックしウインドウを閉じます。

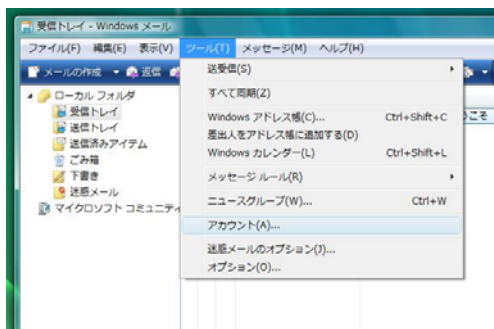
■今は電子メールをダウンロードをしない :

チェックを入れます。

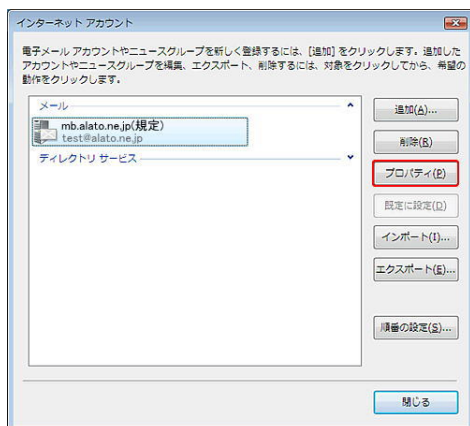
(完了ボタンクリック後にメールの受信をせず、引き続きメール設定を行います。)

10. 引き続き、送信サーバーのポート番号の設定を行いますので、次項の「Windows メール設定方法補足」をご覧ください。設定を行ってください。

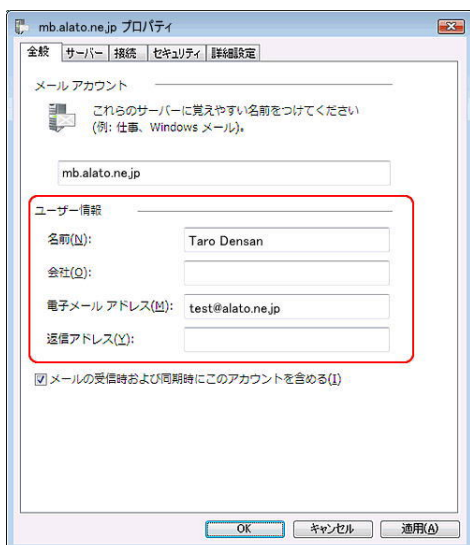
■ Windows メール設定方法補足（アカウント設定確認方法）



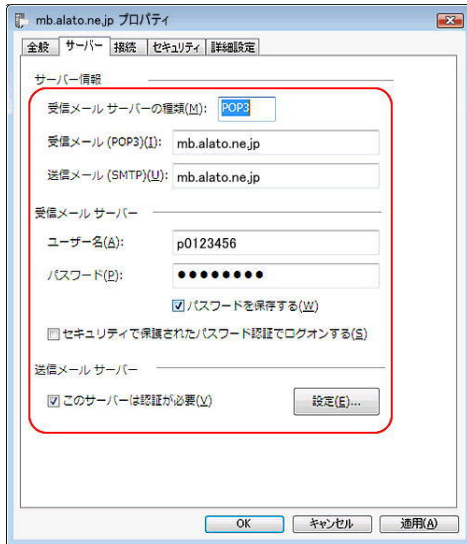
1. Windows メールを起動します。
Windows メール上部の [ツール (T)] メニューから [アカウント (A)] をクリックします。



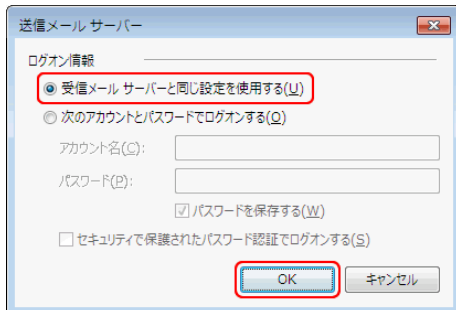
2. インターネットアカウントの画面が表示されます。確認したいメールアカウントを選択し、[プロパティ (P)] をクリックします。



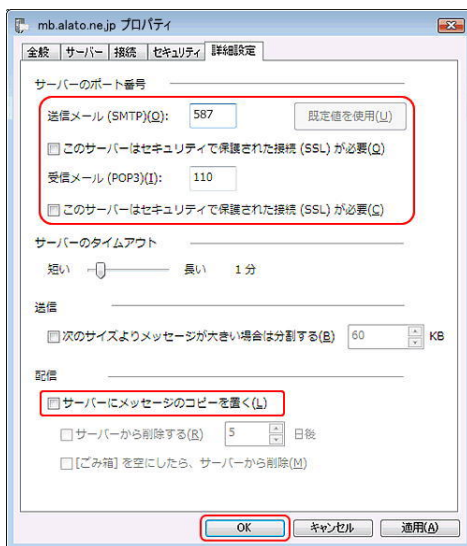
3. プロパティのウインドウが表示されます。
[プロパティ]が表示され、[全般]タブが表示されますので、以下の設定を確認します。
 - 名前：差出人の名前やニックネームを入力します。
 - 電子メールアドレス：alato のメールアドレスを入力します。



4. [サーバー] タブが表示されますので設定を確認し、画面右下の[設定]ボタンをクリックします。
 - 受信メールサーバーの種類：POP3
 - 受信メール（POP3）：mb.alato.ne.jp
 - 送信メール（SMTP）：mb.alato.ne.jp
 - ユーザー名：会員登録通知書のメールアカウント
 - パスワード：会員登録通知書のメールパスワード（文字は ● で表示されます。）
 - パスワードを保存する：任意でチェックを入れます。
 - セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする：チェックなし
 - このサーバは認証が必要：チェックを入れます。



5. 「送信メール サーバー」の画面が表示されますので、[受信メール サーバーと同じ設定を使用する] にチェックが入っていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



6. [プロパティ]の[詳細設定]タブに切り替え、以下の設定を確認します。

サーバーのポート番号

- 送信メール（SMTP）：587
- ※規定値「25」が入っている場合は消して入れなおしてください。
- このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェックなし
- 受信メール（POP3）：110（規定値）
- このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェックなし

■サーバーのタイムアウト：通常は設定変更の必要はありません。

※ダイヤルアップのような接続速度の遅い環境の場合、容量の大きいメールを受信する際やサーバーから応答がない場合にタイムアウトになる事があります。このような時はスライドバーを右に動かす事でタイムアウトまでの時間を長くしてください。

■次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する：通常使用しません。

■サーバーにメッセージのコピーを置く

◎チェックを入れると、受信するメールをサーバーに残す事ができます。

※他のメールソフトでもメールを受信している場合やWebメールとメールソフトを併用する場合はチェックをつけます。（チェックをつけない場合、受信が完了したメールは、サーバーから消えてしまうため、他のメールソフトでの受信やWebメールでの閲覧できなくなります。）

■サーバーから削除する

サーバーにメッセージのコピーを置く日数を設定します。

◎この設定は任意で行います。

■「削除済みアイテム」を空にしたら、サーバーから削除

Windows Live メールで削除したメールをサーバーから削除するかチェックします。

◎この設定は任意で行います。

7. 設定を確認できましたら[OK]をクリックします。
8. [アカウント]の画面は、[閉じる]をクリックして閉じます。

以上で設定の確認は完了です。

自分宛にメールを送信し、受信できるかどうか試してください。